

第1回放牧テクニカルセミナーが開催されました

平成24年8月28日(火)、大分県農林水産研究指導センター畜産研究部研修館(竹田市久住町)で、「放牧上級者へのステップアップ」を図るため、標記セミナーが開催され、おおいた放牧ネット会員など約40名の方々が参加しました。



放牧アドバイザー 落合一彦先生



研修風景

講師に日本草地畜産種子協会の放牧アドバイザー落合一彦氏をお招きし、「放牧技術のステップアップ」についての講演をいただきました。放牧中の栄養管理や大分県における適正草種や他県の先進事例等を研修しました。

講演後には、参加者から出された現場での問題等について、落合先生よりひとつひとつ丁寧にアドバイスをいただきました。



畜産研究部 金丸主幹研究員



電気牧柵器や牧柵の資材



高張線の設置デモ

午後からは、「電気牧柵の設置」についてのワークショップが行われ、県農林水産研究指導センター畜産研究部金丸主幹研究員により電気牧柵器の資材の特性や設置のポイントについて解説をいただきました。参加者は、畜産研究部にある電気牧柵用資材を手にとって重さや強度などを確かめたり、恒久柵用の高張線の設置のデモンストレーションを見学したりしました。

放牧意欲を持つ畜産農家からは、小型の電気牧柵器(電池式)を是非使ってみたいとの意見がありました。

今後もこうしたセミナーを通して、おおいた型放牧の利用拡大を図ってまいります。